

# 切除不能進行・再発胃癌の治療のため受診中あるいは受診経験のある 患者さんまたはご家族の方へ

## 臨床研究に対するご協力をお願い

愛媛県立中央病院では、上記の病気で受診された方の検体や診療情報(カルテ情報)を使用して臨床研究を実施いたしております。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。

本研究への協力を望まれない場合、研究についての詳しい情報を希望される場合などは、その旨、以下の「問い合わせ先」までご連絡をお願いします。本研究への協力を望まれない旨のご連絡を頂いた場合は研究対象からは除外させて頂きますので、検体や診療情報は利用されず、また他の研究機関への提供も行いません。

**【研究課題名】** 切除不能進行・再発胃癌に対する三次治療としてのニボルマブの使用経験

### 【研究の目的】

切除不能進行・再発胃癌に対する三次治療としてのニボルマブの実臨床での使用経験を評価する。

### 【対象となる方】

切除不能進行・再発胃癌の患者さんで、平成 27 年 4 月 1 日から平成 30 年 8 月 1 日の間に三次化学療法まで実施された方

### 【使用する検体・診療情報】

カルテ情報：血液データ、画像データ、有害事象

**【研究期間】** 臨床研究審査委員会承認日から 2021 年 3 月 31 日

### 【個人情報の取扱い】

使用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は公表いたしません。

### 【研究責任者】

愛媛県立中央病院  
消化器内科 医長 奥平 知成

### 【問い合わせ先】

松山市春日町 83 番地  
愛媛県立中央病院  
消化器内科 医長 奥平 知成  
電話 089-947-1111  
FAX 089-943-4136